

介護現場における「多文化共生」の検討**ー外国人介護労働者を対象としてー**

○ 同志社大学大学院社会学研究科博士後期課程

黄 慧娟 (009838)

キーワード：外国人介護労働者、異文化適応、介護観

1. 研究目的

介護の人手不足を緩和する対策の一つとして、「外国人介護人材の受け入れ」が取り上げられている。ところが、外国人介護労働者を受け入れている現場では、「利用者及び職員との人間関係」、「利用者の行動の意味の把握及びニーズの受け止め」、「チームワーク」などにトラブルも起こっている。その原因の一つとして、外国人介護労働者がコミュニケーションを上手にとれないことがあげられる（荒居 2019 など）。

コミュニケーション課題の背景要因は、先行研究によると主に「日本語能力の低さ」及び「文化の違い」に分けられる（熊谷 2018 など）。「日本語能力の低さ」に対しては、介護の専門用語、オノマトペ、介護記録などに向かう日本語教育・支援が多く検討されてきた（高橋 2021 など）。しかし「文化の違い」による課題に関する研究はそれほど多いとは言えない。

したがって、本研究は外国人介護労働者が現場で文化的背景による課題への対応を模索することを目的とする。そのためには、課題の背景要因、現在検討されている対応策を明らかにし、それを考察することによって、「多文化共生」のあり方を提示することを試みる。

2. 研究の視点および方法

本研究は異文化適応及び介護観という二つの視点から検討する。

本研究の研究方法は文献研究である。上記目的に関わる文献を精査する。

3. 倫理的配慮

本研究は、一般社団法人日本社会福祉学会研究倫理規程を遵守し実施した。

4. 研究結果

異文化適応における課題について、主に低い語学力によるミスコミュニケーションと、異なる文化間の葛藤・衝突という2種類に分けられることができる。前者については、低い語学力により自分の思いや感情を的確に相手に伝えることができないため、ミスコミュニケーションが生じる。後者については、さらに2種類に分類され、より感情的なレベルでのズレであるカルチャーショックと、より言動上の意味でのギャップであるコンフリクトがある（平林 2019 など）。

こうした課題への解決については、「他者理解」にあたっての「共感 (empathy)」、及び「寛容 (tolerance)」が取り上げられ、「多文化共生」を目指し「多国籍チーム内の価値観の融合」への取り組みが求められている (鳥飼 2021 など)。

介護分野において、中国と日本の「介護観」も大きく異なる。例えば、中国市場に進出した日本の介護事業者による「日本式介護」の理念は、中国現地ではなかなか受け止められず、展開されにくいという現状がある。例えば、日本の自立支援を重視した考え方は、中国では介護職員の「サボリ」とも見られかねない (郭 2021)。一方、中国の介護の仕方は、日本では大雑把でパターンリズムとも見えることになる。日本の介護現場における「多文化共生」を実現するためには、介護観の違いをどのように捉えるべきかを考える必要がある。

5. 考察

外国人と日本人介護労働者が一緒に働く現場で生じるトラブルの背景に、異文化適応という課題を認識することによって、外国人介護労働者のストレス軽減になるだけでなく、一緒に働く日本人職員も彼らへの理解をより深まり、日常業務の中で支えることができると考えられる。

日本の介護現場での「多文化共生」の構築は、お互いの文化の異なる部分への理解は無論必要であるが、そのベースとなる介護或いはケアの理念という認識のコンセンサスが求められている。こうした共通認識の上で、お互いの文化をいいか悪いかという価値判断をするのではなく、それぞれの利用者へより適切な介護を提供するにはどうすれば良いかを考えることが重要になってくるだろう。

参考文献

荒居康子 (2019) 「日本で介護職として就労を考えている外国人の就労継続意向についての認識とそれに関連する要因についての文献検討」 『老年科学』 41 (3), 314-321.

郭芳 (2021) 「日本式介護の展開から中国の介護観を考える：外国人介護士受け入れのために」 『評論・社会科学』 137, 197-209.

熊谷大輔 (2018) 「日本人介護福祉従事者が抱く外国人介護福祉従事者に対する意識調査 - 青森県八戸市における高齢者福祉施設職員へのアンケート調査より -」 『八戸学院大学紀要』 56, 87-98.

高橋明美 (2021) 「EPA 介護福祉士候補者の介護福祉士国家資格取得に向けた施設内研修」 『敬心・研究ジャーナル』 5 (2), 93-103.

平林信隆 (2019) 「他文化理解と異文化コミュニケーション」 『創成社』.

鳥飼玖美子 (2021) 「異文化コミュニケーション学」 『岩波書店』.